

学 校 教 育

教 育 総 務 課

5 学校教育

(1) 小・中学校別学級数、児童生徒数及び教員数

(令和6年5月1日現在)

区分 学校名	所在地	TEL	校長名	学級数		児童生徒数										校長 教頭 教諭 主幹 教諭	養護 教諭 栄養 教諭	事務 職員 等
				普通	特別 支援	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計						
												男	女	計				
寺 家小学校	滑川市寺家町 98	475-0165	村杉 一也	10	2	53	29	42	48	36	48	138	118	256	19	1 栄	1	
田 中小学校	〃 加島町 207	475-0166	石倉 博美	9	3	36	37	42	37	31	33	131	85	216	16	1	1	
東 部小学校	〃 四ツ屋 134	475-0512	松田 弘人	12	4	47	55	43	56	56	62	165	154	319	22	1	1	
北加積小学校	〃 中 塚 425	475-0595	志鷹 恵	7	1	34	34	37	19	30	34	98	90	188	13	1	1	
東加積小学校	〃 大崎野 45	474-1649	前田 利一	4	1	4	6	11	5	5	6	18	19	37	7	1	2	
南 部小学校	〃 赤 浜 727	475-0524	内生蔵久美	6	2	20	30	23	32	20	22	75	72	147	12	1	1	
西 部小学校	〃 上 島 471	475-0498	椎名 千里	16	4	69	73	81	87	69	76	231	226	457	27	1	1	
小 学 校 計				64	17	263	264	279	284	247	281	856	764	1,618	116	7 栄	8	
滑 川中学校	滑川市下 島 54	475-0151 475-9185	宮島 和生	14	2	140	169	182				263	228	491	33	1 栄	1	
早 月中学校	〃 中野島 1260	475-0342 475-4728	玉木 彰治	9	2	91	111	113				168	147	315	21	1	1	
中 学 校 計				23	4	231	280	295				431	375	806	54	2 栄	2	
小 中 学 校 計				87	21	495	544	575	284	247	281	1,287	1,139	2,426	170	9 栄	10	

(2) 学校施設一覧

(施設台帳 令和6年5月1日現在)

学 校 名	校地面積	建 物 面 積		屋 外 運動場	寄宿舎	プール
		校舎延面積	講堂・屋内運動場			
寺家小学校	(㎡) 14,723	(㎡) 4,008	(㎡) 1,337	(㎡) 8,835	(㎡) —	(市営) 25m×13m 6コース
田中小学校	24,867	4,453	1,445	13,000	—	25m×11.01m 5コース
東部小学校	27,315	4,735	1,235	15,920	—	25m×13m 6コース
北加積小学校	21,350	3,321	1,070	11,870	—	25m×13m 6コース
東加積小学校	18,726	2,186	792	6,372	—	25m×13m 6コース
南部小学校	20,922	3,947	1,355	11,922	—	25m×13m 6コース
西部小学校	23,784	7,197	1,395	12,784	—	25m×13m 6コース
小学校計	151,687	29,847	8,629	80,703	—	
滑川中学校	44,419	8,717	体育館 2,314 武道場 452 部 室 475 〔社会体育館 851㎡含む〕	14,932	367	25m×13m 6コース
早月中学校	39,114	7,842	体育館 2,569 武道場 509 部 室 233	21,394	—	
中学校計	83,533	16,559	6,552	36,326	367	

(3) 高等学校

(令和6年5月1日現在)

学校名	所在地等	学 校 長	課 程				教職 員数
滑川 高等 学校	滑・加島町45番 TEL 475-0164 FAX 475-9174	金田 幸徳	全 日 制				84人
			普 通 科	薬 業 科	商 業 科	海 洋 科	
			237人	108人	118人	101人	
			6学級	3学級	3学級	3学級	
						計	
						564人	
						15学級	

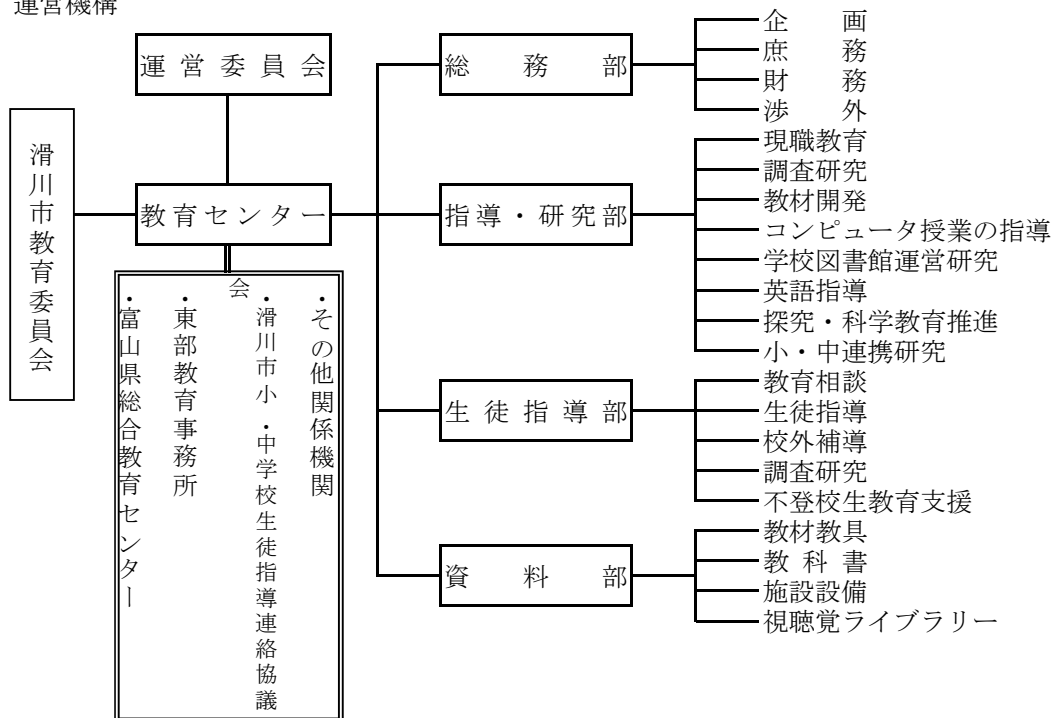
(4) 教育センター

所在地 滑川市下島54番地 (TEL 475-0281・FAX 475-4911)
(教育相談専用TEL 475-6200)

目的

滑川市教育センター設置条例及び規則に基づき、市内小中学校の教育効果を高めるための研究調査、教職員の研修・活動支援、教育情報の収集・整理、教育相談、生涯学習の場の提供等の事業を行う。

運営機構



事業の概要

- ア 地域課題、学校課題解明のための研修に対して、調査研究を進め、積極的に援助・協力を行う。
- イ 各学校の特色ある教育課程編成とその実践活動を効果的に進めるよう現職教育の場を設定し、資料・情報などの提供に努める。
- ウ 教育機器の効果的な利用方法について、指導・援助を行う。
- エ 豊かな心を育てる生徒指導の充実を図るため、小・中学校間の連携に努める。
- オ 地域の自然や社会的事象を教材化するための資料を作成する。
- カ 一人一人に対応した望ましい教育相談を行う。
- キ 教材、教具、データ、資料等を整備し、活用への援助を行う。
- ク 国際化・情報化に即応した指導のための研修を行う。
- ケ 学校図書館の充実した運営を図るための研修を行う。

(5) 学校給食共同調理場

所在地 滑川市柳原71番地8 (TEL 475-3707・FAX 475-9830)

敷地面積 1,954.19㎡

延床面積 1,237.73㎡ (鉄骨造一部2階建)

開設 平成11年9月1日

調理能力 一日 4,000食

令和6年度学校給食費の保護者負担額(1食当たり)

(単位:円)

区 分		主 食 代	副 食 代	牛 乳 代 (200ml)	合 計
幼稚園		—	160	—	160
小学校	1～3年	63 〔米飯 60g パン 40g〕	182	65	310
	4～6年	63 〔米飯 90g パン 70g〕			310
中学校		70 〔米飯 100g パン 80g〕	218		353

※ 米飯給食は週4回実施(月、火、木、金曜日)

(令和6年度予定)

社 会 教 育

生涯学習・スポーツ課

6 社 会 教 育

(1)社会教育団体組織状況

① 少年団体（令和5年度）

団 体 名	団 数	団員数（人）	備 考
ボーイスカウト	1	28	(隊) ビーバー、カブ、ボーイ・ベンチャー
ガールスカウト	1	14	(部門) ブラウニー、ジュニア、シニアレンジャー
児童クラブ連合会	99	1,635	
計	101	1,677	

② 各種女性団体（令和5年度）

	団 体 名		団 体 名
1	滑川市連合婦人会 会長 原 洋 子	5	滑川市農村婦人研究会 会長 稲 垣 保 子
2	滑川市交通安全母の会 会長 斉 藤 淳 子	6	J Aアルプス女性部滑川地区 部長 吉 森 厚 子
3	滑川商工会議所女性会 会長 中 島 おとめ	7	滑川市母子寡婦福祉会 会長 高 野 道 子
4	滑川市農村女性グループ連絡研究会 会長 中 村 奈保美	8	滑川市ボランティア連絡協議会 会長 川 崎 令 子

(2)生涯学習

各種学級講座等の開催状況（令和6年度）

学級講座名等	学級等数	実施（委託）主体	対 象 者	備 考
ふ る さ と 市 民 大 学	1	市 教 委	一 般 市 民	8月のお盆前後に開催 教養学習
読 書 会	1	図 書 館	一 般 市 民	毎月第4土曜日に開催
こ ど も 映 写 会	1	子 ど も 図 書 館	幼児・小学生	毎月第3土曜日に開催
お は な し か い	1	〃	乳幼児・小学生	毎週土曜日に開催 絵本・紙芝居など
に こ に こ た い む	1	〃	乳 幼 児 保 護 者	毎週金曜日に開催 親子のふれあい
子 ど も 科 学 教 室	2	博 物 館	小・中 学 生 保 護 者	自然観察教室 天文教室
古 文 書 を 楽 し む 会	1	〃	一 般 市 民	図書館にて 毎月第2土曜日に開催
縄 文 ク ラ ブ	1	〃	一 般 市 民	毎月第3土曜日に開催
教 養 教 室	4	生涯学習センター	一 般 市 民	教養学習 (料理・体験教室3回)
公 民 館 趣 味 の 教 室 (く ら し の 窓)	4	中 央 公 民 館	一 般 市 民	教養学習、趣味拡大
高 齢 者 学 級 (福 寿 大 学)	1	〃	高 齢 者	学習機会の拡大 生きがい追求
教 養 教 室	17	働く婦人の家	一 般 市 民	月2回の通年講座 (俳句・笑いヨガと歌体操は月1回)
啓 発 講 座	3	〃	一 般 市 民	年3回の単発講座

(3)施設

〔図 書 館〕

昭和54年10月開館
平成14年1月リニューアルオープン
平成15年3月図書館コンピュータシステム稼働
平成21年10月図書館コンピュータ新システム稼働
平成25年度耐震補強工事
平成26年度 児童書等子ども図書館へ移設
平成27年度 第1期改修工事
平成28年度 第2期改修工事
平成28年6月喫茶コーナーオープン

所 在 地 滑川市吾妻町426番地（TEL475-8001）
建 物 鉄筋コンクリート5階
建 築 面 積 698㎡
延 床 面 積 2,463㎡

（施設の概要）令和6年4月1日現在

- 1階 閲覧室、インターネット閲覧コーナー、書庫、事務室
- 2階 閲覧室、雑誌・新聞閲覧コーナー、AVコーナー、喫茶コーナー
- 3階 ボランティア室、催事室
- 4階 学習室、情報メディア室、グループ研修室、休憩コーナー

（開館時間） 平日 9:00～19:00
土・日・祝日 9:00～18:00

（休館日） 毎週月曜日（休日の場合は次の平日）、図書等整理日（原則：毎月第1水曜日）
1月4日、年末・年始（12月29日～1月3日）、蔵書点検日

〔子ども図書館「ピカット」〕 平成27年3月25日開館

所 在 地 滑川市吾妻町426番地 （TEL475-8180）
建 物 市民交流プラザ（鉄筋コンクリート5階）2階
延 床 面 積 1,109㎡

（施設の概要）

えほんのひろば、ほんのひろば、にこにこひろば、ふれあいひろば、こうりゅうひろば、たもくてきひろば、キッズルーム、AVルーム、相談室、書庫、スタッフルーム、ボランティアルーム

（開館時間） 平日 9:00～19:00
土・日・祝日 9:00～18:00

(休館日) 毎週水曜日(休日の場合は次の平日)、図書等整理日、1月4日、年末・年始
(12月29日～1月3日)、蔵書点検日

〔図書館・子ども図書館〕

(図書館・子ども図書館運営方針)

滑川市立図書館・子ども図書館は、市民の要望に応えた図書館活動及びサービスの提供により、図書館活用を通じた生涯学習社会づくりを目指し、市民に親しまれる図書館運営に努める。

また、滑川市立図書館基本構想の基本目標に基づき、市立図書館の役割を担い、その推進のための施策に取り組んでいく。

1 市民の要望、課題解決等に応じた資料の選定・収集と保存

図書及び視聴覚資料の収集

2 図書館資料の利用促進

読書案内・参考業務・予約の充実、図書展示の企画、広報の拡大、コンピュータシステムの活用、他図書館との連携および資料の相互貸借

3 市民が利用しやすく、快適な読書に親しむ空間のある図書館の整備・充実

4 図書館行事の継続・充実

おはなしかい・子どもおたのしみ会・読書会・文化講座等の開催

5 寄贈資料の積極的な受け入れと活用

6 郷土に関する資料の充実と活用

7 家庭、地域、学校との連携

8 住民票、印鑑証明書の発行(図書館のみ)

図書館サービス(令和6年度)

【図書館・子ども図書館共通】

- ・レファレンスサービス(予約、リクエスト、調査・相談)
- ・コピーサービス
- ・インターネットを利用した情報検索

【図書館】

・読書会

テキストの作品について感想を話し合い、より深く学ぶ。

・美術作品などの展示

3階催事室で展示等を行う。

4階展示コーナーで滑川市内外の作家や中学生・高校生の作品を展示する。

・ミニコンサート

・喫茶

コーヒー等の飲物の販売、喫茶スペースの提供

- ・住民票の写し・印鑑登録証明書の交付

【子ども図書館】

- ・おはなしかい

毎週土曜日、乳幼児・児童を対象に絵本や紙芝居などの読み聞かせを行う。

- ・こども映写会

毎月第3土曜日、幼児・児童を対象にDVDを鑑賞する。

- ・子育て相談会

毎週金曜日、子育てに対する保護者の相談に、保育士が対応する。希望があれば、金曜日以外も受付する。

- ・にこにこたいむ

毎週金曜日、乳児・幼児とその保護者を対象にふれあいあそび、歌あそび、絵本の読み聞かせなどを行う。

- ・子育て支援講座

乳児・幼児・その保護者を対象に子育て支援講座を行う。

- ・子どもおたのしみ会

幼児・児童を対象に人形劇・音楽公演などを行う。

- ・作品展示

市内保育所（園）・認定こども園・幼稚園の園児の作品や市内児童育成クラブによる作品を展示する。

- ・ワークショップ

幼児・児童を対象に工作などのワークショップを行う。

- ・放課後子ども教室

放課後にプログラミング教室を、夏季集中教室として各種調べ学習教室を行う。

- ・学校図書館支援事業

授業に必要な資料、朝読書用図書の貸出を行う。

- ・出張おはなし会

市内小学校へ出向き、当館の紹介、絵本の読み聞かせを実施する。

- ・出前講座

市内児童育成クラブ、保育所（園）・認定こども園・幼稚園等へ出向き、絵本の読み聞かせや、工作あそびを実施する。

1 蔵書数

(令和6年3月31日現在)

	図 書 館	子ども図書館	計
総 記	4, 7 2 1 冊	1 3 6 冊	4, 8 5 7 冊
哲 学	6, 1 3 4	3 1	6, 1 6 5
歴 史 地 理	1 2, 4 9 9	7 1	1 2, 5 7 0
社 会 科 学	1 3, 5 8 2	2 0 5	1 3, 7 8 7
自 然 科 学	8, 9 3 5	1 1 7	9, 0 5 2
工 学	6, 8 5 1	4 8 0	7, 3 3 1
産 業	3, 5 4 9	2 8	3, 5 7 7
芸 術	1 0, 2 8 7	1 0 8	1 0, 3 9 5
語 学	2, 2 5 4	1	2, 2 5 5
文 学	2 8, 0 6 3	3 5	2 8, 0 9 8
小 説	2 9, 7 5 1	0	2 9, 7 5 1
児 童 書	3 9 1	3 7, 8 4 4	3 8, 2 3 5
郷 土 資 料	1 8, 7 8 6	4 4 9	1 9, 2 3 5
雑 誌	2, 3 8 9	1, 5 9 7	3, 9 8 6
計	1 4 8, 1 9 2	4 1, 1 0 2	1 8 9, 2 9 4

	図 書 館	子ども図書館	計
視聴覚資料	1, 4 8 3 点	2 7 1 点	1, 7 5 4 点
新 聞	8 紙	6 紙	1 4 紙
雑 誌	4 7 種	2 4 誌	7 1 種

2 貸出登録者数 (図書館・子ども図書館共通)

(令和6年3月31日現在)

総 数 (人・団)	一 般 (人)	学 生 (人)	小学生以下 (人)	団 体 (団)
2 5, 3 3 6	1 9, 8 9 8	3, 1 5 2	2, 1 9 5	9 1

3 貸出冊数 (令和5年度)

(令和6年3月31日現在)

	図 書 館	子ども図書館	計
一 般	7 3, 3 6 1 冊	3 1, 4 7 6 冊	1 0 4, 8 3 7
学 生	6, 6 9 5	1, 2 5 4	7, 9 4 9
小学生以下	4 5 2	4 1, 3 4 6	4 1, 7 9 8
団 体	4 6 4	6, 6 4 9	7, 1 1 3
他 館	3 1 1	6 2	3 7 3
計	8 1, 2 8 3	8 0, 7 8 7	1 6 2, 0 7 0

4 来館者数 (令和5年度)

(令和6年3月31日現在)

図書館 (人)	子ども図書館 (人)	計 (人)
1 0 0, 6 4 1	3 1, 5 1 6	1 3 2, 1 5 7

【博 物 館】 (昭和54年10月開館、平成13年7月移転開館、令和元年6月ミュージアムカフェオープン)

所 在 地 滑川市開676番地 (TEL 474-9200)

建 物 鉄筋コンクリート3階

敷地面積 10,000㎡ 建築面積 1,279㎡

延床面積 3,553㎡

(施設の概要)

1階 第1常設展示室、スタジオ、文献資料室、事務室、ミュージアムカフェ

2階 多目的ホール、ガイダンスルーム、収蔵庫

3階 第2常設展示室、企画展示室1, 2

(運営方針)

滑川市立博物館では、香り高い文化のまちづくり政策の拠点として、地域の自然と歴史の研究や、芸術・文化の振興のため諸資料の調査収集活動や企画展、美術展等の展示活動、各種教育・普及活動等を実施している。

1 収蔵資料

- ・考古資料 3,602点
- ・民俗資料 6,331点
- ・美術品 1,342点
- ・歴史・文芸資料 11,321点
- ・音声映像資料 393点
- ・研究用図書 8,681点

計 31,670点

2 利用状況 (令和5年度)

開館日数 (日)	入館者数 (人)	一日平均 (人)
308	13,632	44.2

3 事業計画 (令和6年度)

(特別展示・企画展示)

- ・収蔵品展－滑川の風流人 加藤烏外の世界－ 4月27日～ 6月30日
- ・第37回滑川市美術協会展 5月18日～ 5月26日
- ・第42回滑川市書道連盟展 6月22日～ 6月30日
- ・第36回滑川市日本画連盟展 6月22日～ 6月30日
- ・第37回滑川市洋画連盟展 6月22日～ 6月30日

- ・滑川のネブタ流し写真展「イナガキヤストの捉えた今／博物館所蔵写真が語る昔」
7月20日～ 9月 8日
- ・滑川市小中学校科学展・創意工夫展
9月21日～ 9月23日
- ・第71回滑川市美術展
10月12日～10月20日
- ・第74回滑川市小学校絵画展
10月25日～11月 4日
- ・第44回滑川市写真連盟展
10月26日～11月 4日
- ・鈴木孤雲個展
11月 9日～11月17日
- ・中・下新川の縄文後期展（仮題）
11月23日～12月22日
- ・収蔵品展一昔の暮らしー（仮題）
1月中旬 ～ 3月下旬
- ・滑川市美術協会会員優秀作品展
3月 9日～ 3月31日
- ・滑川市の歴史と郷土の先賢展
通年 第1常設展示室

（教育・普及・その他）

- ・自然観察教室、天文教室、小中学生俳句教室、第38回滑川市俳句大会、俳句ポスト事業、古文書を楽しむ会、縄文クラブ、博物館出前講座など
- ・博物館コンサート（全2回）など

【地域交流センター】（平成13年10月開館）

所在地 滑川市中野島1260番地（早月中学校内）
建物 鉄筋コンクリート2階
建物面積 650㎡

（施設の概要）

- 1階 ふれあいホール、音楽室、学習情報センター、セミナーハウス
2階 調理室、ランチルーム

地域交流センターは、インテリジェント・エコスクールである滑川市立早月中学校の地域交流センター棟として設置されている。生涯学習機会の提供の場や団体活動の支援を行う拠点として位置づけられ、地域の様々な団体が連携し、交流を推進する役割も担う施設である。

利用状況（令和5年度）

部 屋 名	回数（回）	利用人数（人）
スクールホール	5	521
セミナーハウス	2	116
音楽室	47	940
ランチルーム	11	362
調理室	14	417
合 計	79	2,356

【生涯学習センター】 (平成5年7月開館)

所 在 地 滑川市下島54番地 (滑川中学校内)

建 物 鉄筋コンクリート2階

延床面積 516㎡

(施設の概要)

1階 事務室、会議室、ラウンジ

2階 研修室

構成：滑川市教育センター・滑川市視聴覚ライブラリー

滑川市中央公民館・滑川市少年補導センター



生涯学習センターは、滑川市立滑川中学校に併設され、地域住民の生涯学習の場として機能するとともに、校内の各施設をつなぐ窓口である。また、学校教育との複合化、及び地域の情報センターとしての役割も担う。

教養教室 (令和6年度予定)

教 室 名	内 容
料 理 教 室	地元食材を使った料理教室
体 験 教 室	園芸、健康スポーツなど体験教室 (3回)

利用状況 (令和5年度)

部 屋 名	回数 (回)	利用人数 (人)
生涯学習研修室	50	345
情報教育研究室	0	0
ラウンジ	7	27
大会議室	53	937
音楽室A・B	67	996
美術室A・B	1	40
調理室		
被服室		
(小会議室)		
合 計	178	2,345

〔公 民 館〕

名 称	所 在 地 電 話 番 号	建設又は 入館年月	建物構造等	館 長
中央公民館	下島５４番地 ４７５－５４９２	H５．７入館	鉄筋コンクリート ５４㎡	川岸 修
滑川東地区公民館	吾妻町４２６番地 ４７６－０７０６	S５２．８入館	鉄筋コンクリート ７８９㎡	水井 勤
滑川西地区公民館	加島町１９４番地 ４７６－０７２６	S６１．４入館	鉄筋コンクリート+鉄骨造 ７１２㎡	島田 志信
浜加積地区公民館	曲渕３３番地 ４７５－５９１１	R４．３改築	木造平屋建て ３５４㎡	宮崎 繁幸
早月加積地区公民館	追分３８０１番地 ４７７－１９５５	S５７．３建設	鉄筋コンクリート+鉄骨造 ４７９㎡	林 恵彰
北加積地区公民館	中塚４３２番地 ４７５－６０４２	S５８．１２建設	鉄骨造 ３８９㎡	中屋 和義
東加積地区公民館	大崎野２４４番地 ４７４－１９２１	S５８．１２建設	鉄骨造 ４２９㎡	阿部 一明
中加積地区公民館	赤浜５７３番地 ４７５－２１７８	S５６．３建設	鉄筋コンクリート+鉄骨造 ４７４㎡	井口 淳一
西加積地区公民館	下梅沢３１番地の１ ４７５－０２０７	S５５．３建設	鉄筋コンクリート+鉄骨造 ５６８㎡	新村 栄治
山加積地区公民館	本江３０８番地 ４７４－１０４９	S５６．１０建設	鉄筋コンクリート+木造 ２８７㎡	永田 晋治
東加積地区公民館 蓑輪分館	蓑輪１８２番地 ４７４－１２２０	S５５．１２建設	木造 ９１㎡	中島 昭雄

中央公民館 教養講座講座（令和6年度）

1 高齢者学級

会場：滑川市役所東別館 3階大会議室

教室名	開催曜日・時間	内 容
福 寿 大 学	第2・第4金曜日 13:30～15:00	60才以上の方々を対象に、自らの生活に 生きがいを見いだしていただくための学習 (講話・実習・見学)

会場：滑川東地区公民館

2 趣味の教室（くらしの窓）

※陶芸は「陶芸の館」

教室名	開催曜日・時間	講 師
書 道	第1・3水曜日 19:00～21:00	鈴木 孤雲
絵 画	第1・2・3水曜日 19:00～21:00	水野利詩恵
陶 芸	第2・4日曜日 9:30～12:00	増沢 一朗
詩 吟	第1・3火曜日 14:00～16:00 第2・4金曜日 19:00～21:00	小善 岳英

【地域交流センター〔青志会館〕】（昭和46年4月開館、平成27年4月名称変更）

所在地 滑川市清水町13-9（TEL 475-2090）

建物 鉄筋コンクリート3階

敷地面積 1,615㎡

建物面積 876.42㎡

（施設の概要）

1階（395.49㎡） 事務室、娯楽談話室、多目的ホール

2階（231.06㎡） グループ室（3）、集会室（2）

3階（231.06㎡） 料理室、和室、茶室、グループ室、図書室

PH階（18.81㎡） 機械室

（目的）

勤労者をはじめとする市民等が、社会教育学習・レクリエーション・地域交流・その他余暇を活用して行われる諸活動のための便宜を供与する等、その健全な育成と福祉の増進に寄与するための施設である。

（事業内容）

常設・・・自分の趣味・特技を生かした教養教室・スポーツ教室・サークルの開設

特別講座・・・季節ごとの短期講座の開設

その他・・・サークル活動等、余暇善用のための施設提供

利用者 滑川市在住又は市内の事業所に勤務するもの等

開館時間 9:00～21:00

休館日 日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

利用状況（令和5年度）

男（人）	女（人）	計（人）	（令和4年度）（人）
5,021	5,531	10,552	（10,616）

常設教室（令和6年度）

教室名	開催曜日・時間	内 容	講 師
着付け教室	月または金曜日（月3回） 19:00～21:00	着装の基礎から簡単な礼法まで	石山代枝子
蹴拳塾（空手）	月・水・金曜日 19:30～21:00	ストレッチ・簡単な空手の基本動作	瀧川 和哉

サークル・・・空手（上級コース）

【働く婦人の家【清風苑】】 (昭和56年4月開館)

所在地 滑川市田中新町129番地 (TEL 475-5780)

建物 鉄筋コンクリート2階

延床面積 618.65㎡

(施設の概要)

1階 (310.05㎡) 講習室(和室)、多目的室、料理実習室、事務室等

2階 (308.60㎡) 軽運動室兼集会室、講習室、図書室、談話コーナー等

(目的)

働く女性及び勤労者家庭の主婦をおもに対象とし、各種講座による技術取得の場、教養・憩い・レクリエーション等の場として、生活の向上並びに福祉の増進を図ることを目的とする。

(事業内容)

- ・利用者が知識や技術を身に付け、心豊かな生活をおくるための教養講座の開設
- ・学び続けたい意欲のある方のサークル活動等、仲間づくりの場としての施設の提供
- ・市内の女性諸団体等の発展に寄与する研修、集会への施設の提供

利用者 滑川市内に在住または市内の事業所に勤務する方

開館時間 9:00～21:00

休館日 日曜日・祝休日・振替休日・年末年始(12月29日～1月3日)

利用状況(令和5年度)

一般利用(人)	(令和4年度)(人)
9,563	(9,888)

教養教室（令和6年度）

番号	教室名	講師名	開催曜日	時間
1	パワーミックスエクササイズ	放生 靖子	第1・3月曜	13:30～14:30
2	俳句	町田 宙児	第2月曜	10:00～12:00
3	笑いヨガと歌体操	小林 和子	第2月曜	13:30～14:30
4	おしゃれにリメイク	中村 照美	第1・3火曜	9:30～11:30
5	バランスボール	南出 舞	第1・3火曜	10:00～11:00
6	生花（池坊）	石田 素子	第1・3火曜	18:30～20:30
7	茶道（裏千家）	宮崎 淳子	第1・3火曜	18:45～20:45
8	ゆったりヨガ	放生 靖子	第2・4水曜	10:30～11:30
9	コーラス	松崎 加代子 福田 智子(兼)	第2・4水曜	13:30～15:30
10	水彩画	池原 多恵子	第1・3木曜	9:30～11:30
11	水墨画	平瀬 和絵	第1・3木曜	14:00～15:30
12	やさしい太極拳	森田 久子	第1・3木曜	13:30～15:30
13	料理（4～9月）	祖川 ひろみ	第2・4木曜	10:00～12:00
	料理（10～12月）	笠間 香奈美		
	料理（1～3月）	土肥 薫		
14	パッチワーク	千石 琴美	第1・3金曜	13:30～15:30
15	煎茶	斉藤 悦子	第2・4金曜	10:00～12:00
16	かな書道	大愛 浩実	第2・4金曜	10:00～11:30
17	手芸	久次 恵子	第1・3土曜	13:30～15:30

育成・自主グループ

リメイク、絵手紙、太極拳、パッチワーク、かな書道、俳句、手編み、手芸、コーラス、水彩画、フォークダンス、笑いヨガと歌体操、水墨画

生涯スポーツ

生涯学習・スポーツ課

7 生涯スポーツ

(1) スポーツ関係団体（令和５年度実績）

○ 滑川市スポーツ少年団（１１種目２５団体）

種 目	団 体 名	団員数（人）	指導者数（人）	合 計（人）
軟式野球	寺家小クラブ	15	3	18
	田中学童野球クラブ	6	2	8
	滑川東部スポーツ少年団軟式野球部	19	5	24
	北加積ホークス野球クラブ	26	2	28
	滑川西部ライオンズ	30	5	35
サッカー	寺家小サッカー	33	4	37
	北加積FC	17	5	22
	滑川インパルス	11	6	17
	滑川東部サッカー	14	3	17
	滑川西部サッカー	13	3	16
	スクエア滑川FC	26	2	28
	FC滑川（中学生）	31	2	33
ミニバスケットボール	滑川ミニバスケットボールクラブ	27	4	31
	早月Jr. ミニバスケットボールクラブ	16	3	19
	滑川ミニーズ	18	7	25
	滑川パニーテールズ	16	5	21
剣 道	滑川市剣道	10	5	15
柔 道	滑川市柔道	14	9	23
卓 球	なめりかわTTC	4	3	7
	トライズ滑川ジュニア卓球クラブ	10	2	12
陸 上	滑川ジュニア陸上	26	5	31
空 手	滑川市空手道	30	3	33
ソフトテニス	滑川ジュニアソフトテニスクラブ	70	3	73
バドミントン	滑川ジュニアバドミントクラブ	69	2	71
ソフトボール	滑川中学生ソフトボールクラブ	9	4	13
合 計		560	97	657

○ 公益財団法人滑川市スポーツ協会（２５種目２６団体）

No.	加 盟 団 体 名	No.	加 盟 団 体 名
1	ウエイトリフティング協会	14	卓球協会
2	空手道協会	15	テニス協会
3	弓道会	16	パークゴルフ協会
4	ゲートボール協会	17	バスケットボール協会
5	剣道協会	18	バドミントン協会
6	ゴルフ協会	19	バレーボール協会
7	サッカー協会	20	ビーチボール協会
8	柔道協会	21	ボクシング連盟
9	水泳協会	22	野球協会
10	相撲連盟	23	陸上競技協会
11	ソフトテニス協会	24	レスリング協会
12	ソフトボール協会	25	クレール射撃協会
13	体操協会	26	中学校体育連盟

(2) スポーツ関係指導員

○ 滑川市スポーツ推進委員

生涯スポーツの推進員（40名）
・スポーツ事業の企画、立案、運営（市民スポーツ大会、教室、講習会等） ・運動会、レクリエーション活動の計画運営 ・地区におけるスポーツ活動の推進 ・ニュースポーツの普及、実技指導

(3) 各種スポーツ大会（令和6年度予定）

開催日			大会名	会場
6月	2	(日)	第12回市民スポーツフェスタ 市スポーツ少年団結団式（24団体） 第77回市民体育大会総合開会式（中心会期）	総合体育センター他
8月	25	(日)	第57回市武道大会（柔道・剣道・弓道）	総合体育センター
9月	1	(日)	第57回市武道大会（空手道）	総合体育センター
	1	(日)	ニュースポーツ体験会	総合体育センター
	22	(日)	第6回宇津木杯ソフトボール教室・交流大会	西部小学校
	23	(月・祝)	第46回市民ゴルフ大会	太閤山カントリークラブ
10月	13	(日)	第27回滑川・またるいぬマラソン	スポーツ・健康の森公園
11月	4	(月・祝)	第44回市民ソフトボール大会	西部小学校
	10	(日)	川淵三郎杯ウォーキングフットボール大会	スポーツ・健康の森公園
	10	(日)	第60回市民バレーボール大会	早月中学校
	16	(土)	市民ペタンク大会	東部小学校
	24	(日)	第30回市民水泳フェスティバル	室内温水プール
12月	1	(日)	市民カローリング大会	フットボールセンター富山
	8	(日)	市民ビーチボールフェスタ	東部小学校
1月	1	(水・祝)	第38回市元旦マラソン	スポーツ・健康の森公園
	5	(日)	武道稽古始め（柔道・剣道・弓道・空手道）	総合体育センター
	12	(日)	市民卓球大会	サン・アビリティーズ
	19	(日)	市フットサル大会（一般の部）	未定
2月	8	(土)	市フットサル大会（小学生の部）	未定
	15	(土)	第49回市民バスケットボール大会	市内中学校
	16	(日)		
3月	22	(土)	市民バドミントン大会	市内中学校
	23	(日)		
	29	(土)		
	29	(土)	第1回全国ジュニアビーチボール大会	総合体育センター
	30	(日)		

(4) 学校開放施設の利用状況（令和５年度）

学 校 名	グラウンド (人)	体 育 館 (人)	計 (人)
寺家小学校	3,924	6,540	10,464
田中小学校	2,085	4,488	6,573
東部小学校	1,962	6,115	8,077
北加積小学校	5,955	7,577	13,532
東加積小学校	491	6,491	6,982
南部小学校	2,661	4,484	7,145
西部小学校	3,924	6,677	10,601
滑川中学校	3,720	9,720	13,440
早月中学校	2,484	8,910	11,394
計	27,206	61,002	88,208

(5) スポーツ施設

名 称	概 要	場 所
総合体育センター	体育館、柔道場、剣道場、相撲場、弓道場 ボクシング場、トレーニング室、室内走路	柳原
スポーツ・健康の森公園	陸上競技場、サーキットトレーニング場、多目的芝生広場 ビオトープ、多目的グラウンド（投てき場）、長寿いきいき広場 子どもげんき広場、ランニング走路	柳原
屋内運動場 (KENKO DOME)	30m×38mクレイ舗装、少年野球塁間確保、フットサルコート2面 バッティングマシンJ号球用2台、M号球用1台	柳原
フットボールセンター富山 (北陸電力グループアスリートフィールド)	サッカーフィールド（人工芝）2面、アリーナ、レスリング場、 ピロティ、トレーニングルーム、セミナーハウス、クラブハウス	高月町
みのわテニス村	砂入り人工芝コート5面、クレーコート9面	菟輪
下梅沢テニスコート	砂入り人工芝コート4面（H22：全面改修）	下梅沢
市営野球場	本丸野球場、堀江野球場、有金野球場	堀江、有金
パークゴルフ場	かみやき、ときめき、ひかりコース 各9ホール（パー99） ＋ファミリーコース9ホール 滑川運動公園堀江自然ふれあい広場パークゴルフ練習場 9ホール	東福寺野 堀江
ゲートボール場	屋内2コート（クレーコート） 屋外4コート（クレーコート2面、人工芝コート2面）	中野島

○総合体育センター利用状況（令和５年度）

(人)

月	体 育 館				武 道 館							合計
	体育館	トレーニング室	健康相談室	小計	剣道場	柔道場	相撲場	弓道場	ボクシング場	研修室 (大・中・小)	小計	
4	1,998	808	30	2,836	980	740	0	272	190	340	2,522	5,358
5	1,903	773	30	2,706	860	700	130	294	180	390	2,554	5,260
6	2,264	812	40	3,116	1,180	720	160	283	230	285	2,858	5,974
7	2,587	789	125	3,501	1,040	755	110	212	230	310	2,657	6,158
8	2,259	811	90	3,160	990	730	40	284	180	380	2,604	5,764
9	2,514	648	20	3,182	910	710	40	265	180	305	2,410	5,592
10	1,989	509	30	2,528	790	560	110	171	150	250	2,031	4,559
11	2,237	879	120	3,236	1,070	745	10	241	200	405	2,671	5,907
12	2,286	746	60	3,092	900	620	0	174	190	280	2,164	5,256
1	2,273	932	30	3,235	840	630	60	161	190	280	2,161	5,396
2	2,421	893	0	3,314	890	580	30	150	150	160	1,960	5,274
3	2,509	963	40	3,512	1,030	640	70	229	210	230	2,409	5,921
合計	27,240	9,563	615	37,418	11,480	8,130	760	2,736	2,280	3,615	29,001	66,419

(6)みのわテニス村

みのわテニス村は、市街地から東方に１２km、早月川沿いに広がる緑鮮やかな自然に囲まれた施設である。照明完備のテニスコート、宿泊ができるグリーンハウス、温泉を利用した浴場施設（サウナ付）であるファミリーハウスなど、レジャーや合宿など市内外からも利用されている。

所 在 地 滑川市蓑輪２８番地

敷地面積 約２０，０００㎡

- 施設内容
- ・みのわグリーンハウス（昭和６１年４月オープン）宿泊定員３０名
 - １Ｆ ロッカー室、事務室
 - ２Ｆ 休憩室、和室（１０畳）２室
 - ３Ｆ 和室（８畳）３室
 - ・テニスコート（昭和６０年７月オープン）
 - 砂入り人工芝コート ５面（夜間照明付）
 - 全天候型コート９面のうち５面を砂入り人工芝コートに改修し４面は廃止
 - 平成１２年度改修２面、平成１３年度改修２面、平成１４年度改修１面
 - クレーコート ９面
 - ・みのわファミリーハウス（平成５年１２月増築）
 - １Ｆ レストラン、自販機コーナー、事務室
 - 和室（１０畳）２室
 - ２Ｆ 男・女浴室（サウナ付）、休憩室

利用状況（令和５年度）

グリーンハウス（人）	テニスコート（人）	ファミリーハウス（人）	計（人）
36	1,483	29,972	31,491

児童・母（父）子福祉

子育て応援課

8 児 童 ・ 母（父） 子 福 祉

(1) 児童福祉

○ 施設の利用に際して必要な認定

- ・ 保育を必要とする児童（3～5歳）→ 2号認定
（0～2歳）→ 3号認定

うち、保護者の月の就労時間が120時間以上等

→ 保育標準時間認定（保育所・認定こども園等を11時間利用可能）

保護者の月の就労時間が120時間未満等

→ 保育短時間認定（保育所・認定こども園等を8時間利用可能）

・ それ以外の児童（3～5歳）

→ 1号認定（教育標準時間認定 幼稚園・認定こども園を4時間程度利用可能）

1 保育所

（令和6年4月1日現在）

	保育所名	定員(人)	TEL	FAX	所長・園長	所在地	設置者
公	あずま保 育 所	70	475-0877	476-6363	石 坂 明 美	四間町 616	滑川市
公	坪 川 保 育 所	45	475-8105	475-8105	牧 田 優 子	坪川 1180	滑川市
私	滑川中央保育園	50	475-7181	475-7581	柳 原 康 詠	領家町 540-2	(福)徳樹福祉会
私	童 和 保 育 園	70	475-0516	475-0539	岡 本 修 治	堀江 1796	(福)三ツ和福祉会
私	中加積保育園	100	475-3837	475-2400	柳 溪 暁 秀	小林 69	(福)毅行福祉会
私	浜加積保育園	140	475-0592	475-1432	寺 島 和 美	北野 374	(福)浜加積保育園
私	和 光 保 育 園	30	474-1258	474-0087	土 肥 保	本江 308-5	(福)滑川南部福祉会
私	やなぎはら保育園	90	475-0700	475-0700	井 黒 由 佳 子	柳原 6-3	(福)周山会

○保育所へ入所できる家庭の状況

- ①共働き等で保育する者がいない家庭
- ②保護者が病気だったり、病人の看護を必要としたりする家庭
- ③その他保育を必要とする家庭

○特別保育

- ①乳児保育（0歳児保育）全園
- ②延長保育（18時から19時まで）あずま保育所、坪川保育所、滑川中央保育園、童和保育園、
中加積保育園、和光保育園、やなぎはら保育園
（18時から18時30分まで）浜加積保育園

保育短時間認定児童に対する7:00～8:30及び16:30～18:00の延長保育・・・全園で実施

- ③障害児保育 全園
- ④一時預かり 全園
- ⑤休日保育 滑川中央保育園、童和保育園、中加積保育園、やなぎはら保育園
- ⑥病児・病後児保育（体調不良児対応型） 滑川中央保育園、中加積保育園、浜加積保育園、やなぎはら保育園

○保育料軽減事業（平成 7 年 1 月から県対象として実施・平成 26 年から市単独で対象拡充）

第 2 子以降の保育料については無料とし、子育て家庭に対する経済的支援を行う。また、令和 5 年 4 月以降は第 1 子の保育料を半額とする。

（平成 26 年度から第 3 子以降、平成 28 年度から第 2 子以降、令和 5 年度から第 1 子に対し対象を拡充）

2 幼稚園

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

	幼稚園名	定員(人)	TEL	FAX	所長・園長	所在地
私	希望幼稚園	45	475-0103 475-0258(寺)	475-0103 475-6819(寺)	橋本 徳倫	上小泉 2005

3 認定こども園

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

	認定こども園名	1号定員 (人)	2・3号 定員(人)	TEL	FAX	施設長	所在地
私	認定こども園 たかつき保育園	10	100	475-2930	475-3302	玉木 興大	高月町 72
私	認定こども園 上小泉保育園	10	160	475-4575	475-4898	藤名 晴人	上小泉 668
私	同朋認定こども園	15	140	475-0167 (旧幼稚園) 475-3310 (旧保育園)	475-1670 (旧幼稚園) 475-3310 (旧保育園)	蜷川 徳子	常盤町 630
私	西加積認定こども園	10	140	475-7395	481-7395	北島 有美	下梅沢 31
私	早月加積認定こども園	4	86	477-1616	477-1616	石倉 巧美	追分 3801
私	幼保連携型 きたかつみ認定こども園	5	82	475-0272	475-0272	富川美樹子	大島新 509-1

○特別保育等

- ①乳児保育（0 歳児保育） 全園
- ②延長保育 2・3 号認定の児童に対し、以下を全園で実施
- ・保育短時間認定児童に対する 7:00～8:30 及び 16:30～18:00 の延長保育

・18:00～19:00 の延長保育

③幼稚園型一時預かり（教育標準時間前後の預かり） 全園で実施

④障害児保育 全園で実施

⑤一時預かり（自園以外の子どもの預かり） 全園で実施

⑥休日保育 2・3号認定の児童に限り、認定こども園たかつき保育園、認定こども園上小泉保育園で実施

⑦病児・病後児保育（体調不良児対応型保育） 早月加積認定こども園、きたかづみ認定こども園以外の園で実施

○保育料軽減事業

第2子以降の保育料については無料とし、子育て家庭に対する経済的支援を行う。また、令和5年4月以降は第1子の保育料を半額とする。

（平成26年度から第3子以降、平成28年度から第2子、令和5年度から第1子に対し対象を拡充）

4 子どもの医療費の助成

○乳児医療費の助成（県補対象 昭和48年創設 平成20年10月より所得制限導入 平成23年10月より所得制限撤廃）

乳児（0歳児）の医療費の助成については、昭和48年1月から市の単独事業として創設したが、現在は県補助制度として確立されている。

助成額 保険医療費本人負担分

○子どもの通院医療費の助成（一部県補対象 平成4年創設 平成10年・平成12年・平成13年拡充 平成20年10月より所得制限導入・平成22年10月拡充 平成23年10月より所得制限撤廃・令和2年4月より対象者を高校生まで拡充 令和6年4月より高校に在学していない子どもも対象者に拡充）

幼児児童等の健全な育成を図るため、平成22年10月から対象を拡大し、満1歳から中学3年生（15歳に達する日以降の最初の3月末日）まで、さらに令和2年4月からは高校生等までの子どもの通院医療費を助成している。

助成額 保険医療費本人負担分

○子どもの入院医療費の助成（一部県補対象 平成7年創設 市単分平成18年・平成20年拡充 平成20年10月より所得制限導入・平成22年10月拡充 平成23年10月より所得制限撤廃・令和2年4月より対象者を高校生等まで拡充）

満1歳から、中学校3年生（15歳に達する日以降の最初の3月末日）まで、さらに令和2年4月からは高校生等までの子どもの入院医療費を助成している。

助成額 保険医療費本人負担分

5 養育医療（平成25年4月1日権限移譲）

正常児が出生時に有する諸機能を得るに至っていない未熟児を対象として、指定医療機関において入院治療を受ける場合にその医療費を公費により負担するもの。

6 児童館「キラット」(昭和41年創設、平成28年4月改築)

児童の健全な育成を目的に、市有林である杉をふんだんに使用し、木の香りに包まれた温かみのある空間で児童の遊び場を与えている。

児童館には、あそびのホール、こども広場、多目的室①②、かまくら、ロフト、図書室、運動室等がある。また、館外のクレイグラウンドには地域の方々の協力により製作したピザ窯や、子どもたちと一緒に作る農園がある。さらに、児童館の隣にアウトドア広場が整備され、その中にここ元気広場では大型遊具を使った運動や、芝生の上でアウトドア活動を行うことができ、蛍の小路ではビオトープを用いた親水事業を行うことができる。

児童の健全育成や子育て家庭の支援、地域の子育て環境づくりを目的として、季節の行事や農園体験、文化活動など多彩な事業を展開していく。

開催行事

○写生大会 ○一輪車記録会 ○アウトドア・農園体験等の野外活動 ○児童館まつり ○食育教室 ○ふれあいお茶会 ○なわとび教室 ○防災活動	○将棋大会 ○子育て講座 ○親子クッキング教室 ○科学・生物教室 ○工作活動 ○伝承料理 ○音楽鑑賞
--	--

開館時間 (5/1~10/31) 午前10時から午後6時まで

(11/1～4/30) 午前10時から午後5時まで

土・日・祝日は午前9時から開館

休館日 火曜日、毎月第1・第3木曜日、年末年始（12月29日～翌年の1月4日）

所在地 滑川市上小泉 800 番地（行田公園隣）

利用状況

	令和 5 年度 (人) 開館日数：284 日	令和 4 年度 (人) 開館日数：283 日
乳幼児	20, 212	12, 066
小学生	12, 117	7, 393
中学生	776	270

高校生	49	49
一般	23, 298	14, 034
計	56, 452	33, 812

※ 令和2～4年度はコロナ禍により利用制限を実施

7 家庭児童相談室（昭和42年創設）

児童の教育問題に関して困ったこと、悩みごとについて家庭児童相談員が相談に応じる。

8 助産施設への入所（国補対象）

保護上、入院助産が必要であるにもかかわらず、経済的理由により困難な人は、助産施設を利用して出産することができる。なお、所得によっては、一部本人負担を必要とする場合もある。

助産施設 厚生連滑川病院に併設（令和2年5月から休止中）

9 児童手当（国補対象）

中学校修了前までの子どもを対象に、一人につき以下の区分で手当を養育者に支給している。

3歳未満、小学校修了前の第3子 15,000 円/月

小学校修了前の第1子・第2子、中学生 10,000 円/月

所得制限世帯 5,000 円/月

※平成24年6月分から所得制限導入。令和4年6月分より所得上限額導入。

※令和6年10月に児童手当法が改正され、所得制限の撤廃・支給対象児童の高校生年代までの延長・支給月の変更（年3回から年6回（偶数月）へ変更）・第3子以降の支給額の増加・第3子以降のカウント方法の変更等の変更を予定。

10 妊産婦医療費の助成（県補対象 昭和48年創設 平成20年10月より所得制限導入 平成23年10月より所得制限撤廃）

妊娠高血圧症候群と貧血、産科出血、心疾患、糖尿病、切迫早産に罹病した妊婦及び産婦を対象に、保険医療費の本人負担分を全額助成している。

11 とみいくデジタルポイント（県補対象 令和6年10月創設予定）

これまで出生時に配布していた保育サービス等に使用できる「とやまっ子 子育て応援券」は、配布時期や対象商品を見直し、令和6年10月より「とみいくデジタルポイント」として新たに創設。1歳6か月時に3万円分の地域通貨ポイントを配布し、富山県内の指定事業所で利用できる。

12 放課後児童対策事業（国・県補対象 平成8年創設）

昼間保護者のいない家庭の児童に対して、放課後に適切な遊び場や生活の場を設けるため、

地域組織として市内全小学校区に放課後児童クラブを設置し、児童の健全育成を図っている。

- ・ 寺家小学校下児童育成クラブ「ひまわりクラブ」 地域交流センター 青志会館
- ・ 田中小学校下児童育成クラブ「にこにこクラブ」 西地区公民館
- ・ 東部小学校区児童育成クラブA「ほのぼのクラブA」 ほのぼの館
- ・ 東部小学校区児童育成クラブB「ほのぼのクラブB」 ほのぼの館
- ・ 北加積小学校区児童育成クラブ「WAYWAY クラブ」 北加積コミュニティ防災センター
- ・ 東加積小学校区児童育成クラブ「ほたるの家」 東加積小学校
- ・ 南部小学校下児童育成クラブ「のびっ子クラブ」 中加積地区公民館
- ・ 西部小学校区児童育成クラブA「げんきっこクラブA」 げんきっこクラブ
- ・ 西部小学校区児童育成クラブB「げんきっこクラブB」 げんきっこクラブ
- ・ 西部小学校区児童育成クラブC「げんきっこクラブC」 げんきっこクラブ
- ・ 民設民営「あおぞらクラブ」(社会福祉法人 毅行福祉会) 中加積保育園

13 子育て支援センター（国補対象 あずま保育所及び中加積保育園内）

各種の子育てに関する相談・指導等を行い、子育て家庭に対する育児支援をしている。

- ・ 育児相談
- ・ 子育て教室、育児講座、子育てサロン、保育の出前

14 ファミリーサポートセンター（市社会福祉協議会内に平成13年開設）

仕事と育児を両立し、安心して働き続けることができるよう、育児に関する相互援助活動を行っている。

原則、預かってもらう人の家庭で保育を実施

報酬基準 1時間あたり 800円（利用者負担基準400円）

15 子どもインフルエンザ予防接種費用の一部助成（一部県補対象 平成26年10月創設 令和2年より県と連携し助成額の上限・接種期間を拡大）

子どものインフルエンザの罹患及び重症化を予防し、子どもの健康の保持増進に寄与するとともに、子育て世代の経済的負担を軽減することを目的として、任意接種である子どものインフルエンザ予防接種に要した費用の一部を助成している。

対象者 1人1回 3,000円（接種した費用が3,000円未満の場合は、その額を助成）

接種回数は1人2回を限度とします。

（接種回数は、原則13歳未満は2回、13歳以上は1回）

16 こども家庭センター（令和6年4月設置）

妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目なく、児童及び妊産婦の福祉に関し、児童福祉と母

子保健の一体的かつ包括的な支援を行っている。（平成 31 年創設の子ども未来サポートセンター事業を引継いだもの。）

○資 料

1 年度別児童数の推移（各年10月1日現在）

※「児童」とは、18歳に達する日以降最初の3月31日までの間にあるもの

年齢	児 童 数（人）								
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
0	267	222	232	238	230	226	214	230	203
1	242	270	237	252	255	234	242	234	247
2	264	238	280	246	268	270	235	252	245
3	247	262	247	289	253	277	269	236	251
4	229	252	265	257	293	252	278	268	250
5	316	231	256	268	259	296	254	277	270
6	268	320	236	261	277	261	299	256	275
7	292	268	330	235	260	278	258	297	261
8	269	298	267	330	236	260	275	258	297
9	316	271	298	268	330	235	262	275	260
10	306	316	273	296	271	328	238	261	274
11	312	303	318	273	299	271	329	240	264
12	325	311	303	318	273	300	272	329	238
13	333	328	312	301	315	272	296	269	327
14	355	335	330	312	303	313	271	297	269
15	339	355	335	330	312	306	310	274	301
16	316	338	356	336	330	315	307	315	274
17	370	318	340	355	335	332	314	306	315
18	368	359	305	337	347	325	321	316	305
計	5,734	5,595	5,520	5,502	5,446	5,351	5,244	5,190	5,126
構成比	17.10%	16.75%	16.55%	16.55%	16.37%	16.12%	15.86%	15.73%	15.63%
総人口	33,513	33,399	33,343	33,251	33,263	33,185	33,046	32,992	32,780

2 入所児童の年齢別人数（令和5年10月1日現在）

	保育所・認定 こども園数	児 童 数（人）						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
市立	2	12	20	15	17	18	17	99
私立	12	97	214	183	250	242	240	1,226
計	14	109	234	198	267	260	257	1,325

3 乳児医療費の助成の状況

	助成人数（人）	医療費総額（円）	助成額（円）
令元	250	75,870,751	11,713,377
令2	197	67,769,818	9,523,374
令3	248	82,499,625	11,613,081
令4	267	88,034,415	12,301,062
令5	213	77,955,148	11,458,835

4 妊産婦医療費の助成の状況

	助成人数（人）	医療費総額（円）	助成額（円）
令元	166	33,712,678	5,389,473
令2	94	25,949,132	3,902,886
令3	65	29,359,841	4,674,290
令4	104	18,959,155	2,879,554
令5	71	23,535,647	3,323,847

5 児童医療費の助成の状況

	入院に係る助成額（円）	通院に係る助成額（円）	助成額計（円）
令元	9,787,651 市単分（幼児の一部、小1～中3） 5,803,051	85,317,230 市単分（幼児の一部、小1～中3） 72,365,350	95,104,881 （高額療養費 248,369円含む）
令2	6,010,887 市単分（幼児の一部、小1～中3） 2,425,253 市単分（高校生） 1,121,358	82,964,580 市単分（幼児の一部、小1～中3） 62,287,673 市単分（高校生） 10,079,832	88,975,467
令3	7,660,022 市単分（幼児の一部、小1～中3） 3,309,068 市単分（高校生） 916,836	97,037,523 市単分（幼児の一部、小1～中3） 68,874,078 市単分（高校生） 12,788,215	104,697,545 （高額療養費 112,389円含む）
令4	5,807,171 市単分（幼児の一部、小1～中3） 2,581,204 市単分（高校生） 1,343,587	105,120,446 市単分（幼児の一部、小1～中3） 66,780,452 市単分（高校生） 14,292,478	110,927,617
令5	9,293,190 市単分（幼児の一部、小1～中3） 3,663,318 市単分（高校生） 718,900	135,287,488 市単分（幼児の一部、小1～中3） 89,222,970 市単分（高校生） 15,844,491	144,580,678

(2) 母(父)子福祉

1 ひとり親家庭等医療費の助成（昭和50年市単で創設、昭和55年県補助事業となる。平成5年10月父子家庭追加・平成11年所得制限撤廃・平成20年10月から所得制限導入・平成22年10月から入院医療費助成の所得制限撤廃）

母子家庭、父子家庭などのひとり親家庭の母又は父及びその児童と、両親のいない児童（条件に該当するもの）と、その児童を養育している養育者を対象に、医療費の本人負担分全額を助成する制度を設けている。

ただし、「児童」とは、18歳に達する日以降最初の3月31日までの間にあるものをいう。

助成額 保険医療費本人負担分

2 児童扶養手当（国の制度 昭和36年創設 平成22年8月父子家庭支給追加）

父母の離婚などにより父親又は母親と生計をともにしていない児童が育成される家庭（父親又は母親が身体などに重度の障害がある家庭を含む。）や、父母に代わって児童を養育している人に対し支給している。

月額（全部支給） 45,500円

（一部支給停止） 10,740円から45,490円まで10円きざみ

※2人目 5,380円～10,750円加算、3人目以降 3,230円～6,450円加算

※児童扶養手当法改正により、令和6年11月分から3人目以降の加算額が2人目の加算額と同額となる。

3 遺児福祉年金（市単分 昭和44年創設）

15歳以下で両親の保護に欠ける児童、片親の保護に欠ける児童に年金を支給している。

離別・死別ともに対象だったが、平成27年度より死別児童のみ対象となった。

- ・両親の保護に欠ける児童 年額 30,000円 支給実績 0人（令和6年度）
- ・片親の保護に欠ける児童 年額 15,000円 支給実績 29人（ 〃 ）

4 遺児の激励（市単分）

ひとり親または両親のいない家庭の中学卒業生にお祝い品を渡している。

5 母子（寡婦）福祉資金の貸付け（県委託事業 昭和43年創設）

母子（寡婦）の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、次の種類の母子（寡婦）福祉資金の貸付制度がある。

母子父子寡婦福祉資金貸付金の概要（令和6年4月1日から適用）

資金の種類	貸付対象等		貸付限度額	貸付期間	措置期間	償還期限	利率
事業開始資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦 母子・父子福祉団体	事業を開始するのに必要な設備費、什器、機械等の購入資金	3,470,000円 団体貸付 5,220,000円		1年	7年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年1%
事業継続資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦 母子・父子福祉団体	現在営んでいる事業を継続するために必要な商品・材料等を購入する運転資金	1,740,000円		6ヶ月	7年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年1%

修学資金	母子家庭の母が扶養する児童※ 父子家庭の父が扶養する児童※ 父母のない児童 寡婦が扶養する子	高等学校・大学・大学院・高等専門学校又は専修学校に就学するための授業料、書籍代、交通費等に必要な資金	月額 146,000 円	就学期間中	当該学校卒業後 6 ヶ月	20 年以内 専修学校一般課程 5 年以内	無利子
技能習得資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	自ら事業を開始し、又は、就職するために必要な知識技能を修得するために必要な資金	月額 68,000 円 一括 (12 月分) 816,000 円 運転免許取得 460,000 円	知識技能を修得する期間中 5 年を超えない範囲内	知識技能修得後 1 年	20 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%
修業資金	母子家庭の母が扶養する児童※ 父子家庭の父が扶養する児童※ 父母のない児童 寡婦が扶養する子	事業を開始し、又は、就職するために必要な知識技能を修得するために必要な資金	月額 68,000 円 運転免許取得 460,000 円	知識技能を修得する期間中 5 年を超えない範囲内	知識技能修得後 1 年	20 年以内	無利子
就職支度資金	母子家庭の母又は児童 父子家庭の父又は児童 父母のない児童 寡婦	就職するために直接必要な被服、履物等及び通勤用自動車等を購入する資金	105,000 円 自動車購入 340,000 円 (自動車のみの場合は 235,000 円)		1 年	6 年以内	(親に係る貸付) <保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1% (児童に係る貸付) 無利子
医療介護資金	母子家庭の母又は児童 父子家庭の父又は児童 (介護の場合は児童を除く) 寡婦	医療・介護 (当該医療又は介護を受ける期間が 1 年以内の場合に限る) を受けるために必要な資金	340,000 円 特別 480,000 円 介護 500,000 円		医療・介護を受ける期間を満了後 6 ヶ月	5 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%
生活資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	①知識技能を修得している間 ②医療・介護を受けている間 ③母子家庭又は父子家庭になって 7 年未満の母又は父の生活を安定・継続する間 (生活安定期間) ④失業中の生活を安定・継続するのに必要な生活補給資金	①月額 141,000 円 ②～④ 108,000 円 生計中心者でない場合は月額 74,000 円 生活安定期間の貸付は 7 年を経過するまでの期間中、合計 2,592,000 円を限度とする。また、生活安定期間中の養育費の取得のための裁判費用については 1,296,000 円	① 5 年以内 ② 1 年以内 ③事由発生から 7 年以内 ④離職した日の翌日から 1 年以内	知識技能修得後、医療・介護終了後又は生活安定期間の貸付若しくは失業中の貸付期間満了後 6 ヶ月	技能修得 20 年以内 医療介護 5 年以内 生活安定貸付 8 年以内 失業 5 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%
	母子家庭の母 父子家庭の父	家計急変者であり、ア児童扶養手当等を受給しておらず、イ貸付申請月の前月の所得に 12 を乗じて得た額が児童扶養手当法施行令第 2 条の 4 第 2 項の表第 2 欄に定める額未満の者	45,500 円	原則 3 か月一度に 3 か月の範囲内で、最長 1 年まで延長可	6 ヶ月	10 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%
住宅資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	住宅を建設し、購入し、補修し、保全し、改築し、又は増築するのに必要な資金	1,500,000 円 特別 2,000,000 円		6 ヶ月	6 年以内 特別 7 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%
転宅資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	住宅を移転するため住宅の賃借に際し必要な資金	260,000 円		6 ヶ月	3 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%
就学支度資金	母子家庭の母が扶養する児童※ 父子家庭の父が扶養する児童※	就学、修業するために必要な被服等の購入に必要な資金	590,000 円		当該学校卒業後 (児童が義務教育	就学 20 年以内 専修学校一般課程修業	無利子

	父母のない児童 寡婦が扶養する子				終了前の ときは終 了後) 6 ヶ月	施設 5 年以 内	
結婚資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	母子家庭の母が扶養する児童※、父子家庭の父 が扶養する児童※及び寡婦が扶養する 20 歳以 上の子の婚姻に際し必要な資金	320,000 円		6 ヶ月	5 年以内	<保証人有> 無利子 <保証人無> 年 1%

※児童・配偶者のない女子又は男子で現に児童を扶養しているものが同時に民法第 877 条の規定により 20 歳以上である子その他これに準ずる者を扶養している場合にお
けるその 20 歳以上である子その他これに準ずる者を含む。

6 母子、父子家庭相談所（市単分 昭和 55 年創設）

ひとり親家庭の悩みごと、心配ごと等について、母子父子自立支援員が相談に応じる。

7 母子寡婦福祉会の育成

母（父）子世帯（母（父）と 20 歳未満の子で構成する世帯）及び寡婦世帯（母と 20 歳以上の
子で構成する世帯）で構成する母子寡婦福祉会の活動（講習会、レクリエーション、研修会等）
に対し、指導育成を行っている。

8 母子家庭等自立支援給付金事業(国補対象 平成 15 年創設 平成 25 年 4 月から父子家庭追加)

母子家庭の母及び父子家庭の父の就業をより効果的に促進するため、下記の事業を行っている。

○自立支援教育訓練給付金事業

市が指定した教育訓練講座を受講し、修了した場合に受講料の一部を支給している。

○高等職業訓練促進給付金事業

母子家庭の母及び父子家庭の父が看護師、介護福祉士等の資格取得のため、6 月以上養成機
関で就業する場合に生活費を経済支援している。

9 母子家庭等自立支援プログラム策定事業(国補対象 平成 19 年創設 平成 23 年 4 月から父子 家庭追加)

個々の児童扶養手当受給者の状況・ニーズに応じ、自立支援計画書を策定し、母子家庭等就業・
自立支援センター事業やハローワークとの連携による生活保護受給者等就業支援事業等を活用
し、きめ細かな自立・就労支援を行っている。

10 ひとり親家庭等学習支援ボランティア事業（国補対象）

ひとり親や就学援助の対象となっている家庭の子どもたちに、学習支援や基本的な生活習慣の
習得支援を行っている。

資 料

指定文化財及び登録文化財

国指定文化財

名 称	種 別	員数	所 在 地	所 有 者	寸法・面積等	指定年月日	指定番号	指定の理由
ホタルイカ群遊海面	特別天然記念物		常願寺川河口右岸より旧魚津町に至る海岸期望満潮線より700間以内の海面	富山県		昭和27年 3月29日		春、産卵のためにやってくるホタルイカが、海面で青く発光する様子は神秘的である。史蹟名勝天然記念物保存法により、大正11年に国天然記念物に指定。
滑川のネブタ流し	無形民俗文化財			中川原、常盤町1区・2区・3区		平成11年 12月21日	第364～367号	大松明に眠気や穢れを託して海に送り出すもので、盆を迎える行事の一つとして毎年7月31日に行われている。この種の行事としては、日本海側の南限に位置し、県内でも滑川だけで行われている貴重な行事である。

県指定文化財

名 称	種 別	員数	所 在 地	所 有 者	寸法・面積等	指定年月日	指定番号	指定の理由
本江遺跡	史跡		滑川市 本江 589	滑川市	1,128㎡	昭和47年 2月26日	第169号	縄文時代後期の土器や石器などの遺物が数多く出土した。また、見つかった竪穴住居跡のうち古墳時代の五角形住居は全国的にも珍しい。

市指定文化財

名 称	種 別	員数	所 在 地	所 有 者	寸法・面積等	指定年月日	指定番号	指定の理由
門松	天然記念物	1本	滑川市 高塚仲埜割1033の1	富山県	樹高 16.60m 目通り 2.82m	昭和49年 4月18日	市文指第1号	江戸時代後期(150～200年前)の旧北陸街道の松として、市内に現存する唯一のものであり、市の歴史上貴重なものである。
ひいらぎの古木	天然記念物	1本	市内	個人	樹高 11.20m 目通り 3.82m	昭和49年 4月18日	市文指第2号	ヒイラギは通常、高さ4m前後だが、このヒイラギは10m以上あり、樹冠の広がりも立派である。樹齢は300年以上と推定される。
銀杏の古木	天然記念物	1本	滑川市 下大浦 2949	西光寺	樹高 33.50m 目通り 4.77m	昭和49年 4月18日	市文指第3号	樹齢200年以上と推定される巨木であり、肉柱が表れ樹勢の良さを示している。
句碑(有磯塚)	史跡	1基	滑川市 四間町 598	徳城寺	高さ 101cm 幅 46cm 奥行 43cm	昭和49年 4月18日	市文指第4号	松尾芭蕉の70回忌に、滑川の川瀬知十が中心となり、有志と共に徳城寺境内に建てたもので、「早稲の香や わけ入右は ありぞ海」と自然石に刻まれている。徳城寺は、もとは荒町から中町にかけてあったが、明治13年、現在地に移転した。建立の経緯は宝暦13年(1763)に刊行された『早稲の道』に詳しく記されている。
千鳥遺跡	史跡		滑川市 堀の内字坂高500	滑川市	1,043㎡	昭和49年 4月18日	市文指第5号	縄文時代中期前葉から晩期後葉にわたる遺跡で、土器とともに石器類が多く、また炉石も多く出土し、住居跡と思われる3基の炉組が検出されている。
東金屋たたら製鉄場跡	史跡		滑川市 東金屋字角地477の3	滑川市	831㎡	昭和49年 4月18日	市文指第6号	江戸時代中期以降の整備されたたたら製鉄場跡は全国にも数少なく、北陸でも本道跡を除いて類例がない。また、本道跡の詳細は「加越能三州地理雑誌」に記録されている。
東福寺焼窯跡	史跡		滑川市 東福寺字坪野1080	滑川市	502㎡	昭和49年 4月18日	市文指第7号	天保年間(1830～1844)から明治初めまで約30年間にわたって使用した有段式窯である。創業者神谷善右衛門の事績が明らかで、伝来がはっきりしており製品も多く残っている。越中陶窯史研究のうえで貴重な史跡である。
一里塚	史跡	1基	滑川市 坪川 203	徳城寺	152㎡	昭和50年 4月15日	市文指第8号	旧北陸街道の一里塚は正保年間(1644～1648)にはすでに構築されていたことが判明しており、当一里塚は道路片側に比較的良好な状態で残存している。「越中四郡絵図」「新川郡見取絵図」に記載されている。
柔遠自筆文書	書跡	35冊	滑川市 高柳 125	明楽寺		昭和50年 4月15日	市文指第10号	快楽院柔遠 寛保2～寛政10(1742～1798) 字は子帰号柳溪 真宗本願寺派における宗乗学轍の学僧。 講録自筆集、本典頂戴録、易行品講録ほか
種ふくろ (吉田芳塙)	歴史資料	7冊	滑川市 寺家町 171	吉田賢一		昭和51年 5月20日	市文指第11号	滑川の俳人・吉田芳塙の俳諧日記。明治23年から約30年間にわたっての記録であり、滑川町の歴史や人物を知る上で貴重な史料である。
河崎家文書	歴史資料	297点	滑川市 開 676	個人(寄託)		昭和51年 5月20日	市文指第12号	元禄から明治に至るまで本市の漁業の推移を知るのに貴重な史料群である。
加積雪嶋神社 「みこし」	工芸品	1台	滑川市 加島町 2050	加積雪嶋神社 氏子会	高さ 1.81m 幅 1.72m 車輪(直径) 1.37m	昭和51年 5月20日	市文指第13号	天蓋は丸屋根八角形黒漆塗り、櫓一本からのくり出し。胴体は、八角形金箔。前後左右の門は彫刻師戸付き。朱塗り欄干及び鳥居付き。台座八角形黒漆塗り。 制作年 明治22年～23年
神農坐像	彫刻	1躯	滑川市 開 676	滑川市立博物館	総高 51cm 顔 14cm 幅 40cm 奥行 14cm	昭和54年 2月22日	市文指第14号	寄木造(桧材)で、漆塗りである。室町時代のもものと推測される。
上杉景勝の 「制札」	歴史資料	1	滑川市 神明町 1177	樺原神社	縦 34.5cm 横 42.9cm	昭和54年 2月22日	市文指第15号	上杉景勝が樺原神社に発給したもので、社地内での乱暴狼藉を禁止した制札である。
銅製経筒	考古資料	1点	滑川市 大島新 658	石坂 暁	高さ 9.5cm 径 4.6cm	昭和54年 2月22日	市文指第16号	大島新で明治初年に出土したものであり、永禄六年(1563)三月吉日の銘がある。常州(茨城県)に住む祐円上人という者が諸国廻りの折、埋納したものである。

名 称	種 別	員数	所 在 地	所 有 者	寸法・面積等	指定年月日	指定番号	指定の理由
立山杉の古木	天然記念物	1 本	滑川市 中野 317	中野町内会	樹高 30.0m 目通り 3.1m	昭和 54 年 2 月 22 日	市文指第 17 号	樹勢、姿とも良く、立山杉の代表的な巨木である。樹齢約 200～300 年と推定される。
ギンモクセイ	天然記念物	1 本	滑川市 野尻 68	岩城和夫	樹高 12.0m 目通り 1.2m 根回り 2.5m	昭和 54 年 2 月 22 日	市文指第 18 号	ギンモクセイは通常高さ 4m 前後だが、この木はそれをはるかに超えている。枝、葉の成長がよく、樹勢も旺盛である。
釈迦如来坐像	彫刻	1 躯	滑川市 上梅沢 340	光明寺	総高 76 cm 膝張 63 cm	昭和 57 年 3 月 17 日	市文指第 19 号	室町時代の作で、杉材寄木造麻布張り彩色。螺髪大きく、髮際凹形。宋風の影響強く、彫の深い像である。玉眼白毫木、肉髻メノウ埋込、肉身金箔押で、旧黄梅寺跡釈迦堂の本尊とみられる。
梵鐘	工芸品	1 口	滑川市 四間町 598	徳城寺	口径 外法 69.8 cm 内法 56.5 cm	昭和 57 年 3 月 17 日	市文指第 20 号	室町時代中期に制作されたと伝わる優品で、戦時中も供出から除外されたものである。
桐沢家文書	歴史資料	130 点	市内	桐沢立・山下泉		昭和 57 年 3 月 17 日	市文指第 21 号	滑川町にあって本陣を務めた桐沢家の文書で、役向きに関するものが多く、その中には藩政時代の社会経済構造、町の運営、蔵宿の機能、庶民の生活の様子などを知る上でも極めて重要な史料群である。
売薬民俗資料	有形民俗資料	661 点	滑川市 開 676	滑川市立博物館	製造用具 135 点 営業用具 484 点 行商用具 42 点	昭和 57 年 3 月 17 日	市文指第 22 号	江戸時代中期から現在に至るまでの資料。特に滑川売薬の自家営業時代の特色ある資料を中心とする。
養照寺本陣	建造物	1 棟	滑川市 領家町 540	養照寺	建築面積 290.23 m ²	(指定) 昭和 57 年 3 月 17 日 (追加指定・ 名称変更) 令和 3 年 3 月 25 日	市文指第 23 号	江戸時代後期の天保 12 年(1841)頃に建てられた加賀藩の本陣。藩主等が利用した部屋が「養照寺本陣(上段の間)」として昭和 57 年(1982)に市指定文化財となった。その後、測量調査で本陣全体が建築当初のまま現存していることが明らかとなったため、令和 3 年(2021)に他の部屋等を追加指定して名称変更を行った。
左大臣・右大臣、 狛犬(対)	彫刻	4 体	滑川市 上小泉大門 1362	加積神社	右大臣・左大臣 高さ 54 cm 狛犬(対) 高さ 24 cm・ 22 cm	昭和 57 年 3 月 17 日	市文指第 24 号	鎌倉時代末期の作とみられ、杉の一本造りである。
釈迦三尊 (三幅図)	絵画	3 幅対	滑川市 四間町 598	徳城寺	縦 64.5 cm 横 32.0 cm	昭和 57 年 3 月 17 日	市文指第 25 号	室町時代中期の仏画の優品。釈迦如来像、文殊菩薩像、普賢菩薩像の三幅一対で、明(中国)の様式をとり入れた画法による絹本着彩画である。
帝釈天	彫刻	1 躯	滑川市 開 676	滑川市立博物館	総高 48.7 cm 全幅 28.2 cm 膝張 17.0 cm	昭和 60 年 8 月 27 日	市文指第 26 号	青銅製で、金メッキを施した中国(明朝時代)製の優品である。立山信仰と深いかわりを持ち、室町時代のもものと推測される。
常夜燈	史跡	1 基	滑川市 神明町 1176	櫛原神社	高さ 3.55m 傘石幅 1.15m	平成 13 年 3 月 27 日	市文指第 27 号	櫛原神社東角の琴比羅社入口で旧北陸街道に面して建つ。文化 12 年(1815)に滑川の有力町人川瀬屋が寄進したものであり、保存状態も良好である。
立山・大岩 道しるべ	史跡	3 基	滑川市加島町 2374-25、 加島町 2050	滑川市	高さ 88 cm 幅 41 cm/ほ か	平成 13 年 3 月 27 日	市文指第 28 号	江戸時代に全国から集まる立山・大岩山参詣者の道案内となっていた道しるべで、旧北陸街道と五百石往還の分岐点に建てられていた。この分岐点が当地にあったことを示すものであり、道しるべとしては残存状況が良好である。銘文・年号も明らかである点で貴重である。
岩城家住宅	建造物	1 棟	滑川市東福寺 野不水掛 41	滑川市	間口 11 間半 奥行 5 間半 述べ面積 68.1 坪	平成 27 年 3 月 25 日	市文指第 29 号	旧野尻村の肝煎をつとめた岩城家 10 代伝平が建てたもの。県東部の間取りの特徴である広間型を基本とし、接客空間が発達している。上質の木材を使用しており、堅牢で丁寧な造りがなされている。呉東地区の村役人屋敷の特徴をよく残している。
エドヒガンザクラの 古木(中野)	天然記念物	1 本	滑川市中野寺 屋敷 915	湯沢 清則	樹高 23m 目通り 3.55m	平成 27 年 3 月 25 日	市文指第 30 号	樹齢は 100 年以上と推定される。滑川市内では最大のエドヒガン。かつて寺の敷地に立っていたと伝わっている。
エドヒガンザクラの 古木(追分)	天然記念物	1 本	滑川市追分 3801	滑川市	樹高 14m 目通り 3.2m	平成 27 年 3 月 25 日	市文指第 31 号	樹齢は 100 年ほどと推測される。樹勢も良好である。
赤浜のショーブツ	無形民俗文化財		滑川市赤浜	赤浜町内会		平成 27 年 3 月 25 日	市文指第 32 号	赤浜地区で毎年 5 月 4 日に行われる。子どもたちが地区一円の各戸を周り、「五月のショーブツ」と唱えながら、菖蒲を入れて藁で束ねた棒で玄関先をたたく。田を荒らす害獣であるモグラを追いかけて豊作を祈願する、または菖蒲の霊力で邪気を払う行事と見なされる。かつては県内で広く行われていたと思われるがいずれも消滅し、現在はここが唯一となっている。

国登録文化財

名 称	種 別	員数	所 在 地	所 有 者	寸法・面積等	登録年月日	登録番号	登録の理由
城戸家住宅主屋	建造物	1 棟	滑川市 瀬羽町 1862	城戸 拓一	木造 2 階建 191 m ²	平成 12 年 12 月 4 日	第 16-0055 号	江戸時代後期から味噌醤油の醸造業を営んでいた商家で、明治初期に再建されたもの。良質の材や銘木を用い、1 階前面に造り付けの帳場をもつミセ構えが良く残っている。
廣野家住宅主屋	建造物	1 棟	滑川市 寺家町 254	廣野 和子	木造 2 階建 77 m ²	平成 12 年 12 月 4 日	第 16-0056 号	大正 3 年建築。大工は岩城庄之文。外観は繊細な出格子と深い軒が特徴で室内は数寄屋風の書院造りとなっている。
廣野医院	建造物	1 棟	滑川市 寺家町 254	廣野 和子	木造 2 階建 59 m ²	平成 12 年 12 月 4 日	第 16-0057 号	昭和 7 年に建てられた洋風木造の医院。正面側のみモルタル仕上げ。内部は白漆喰で洋風の意匠がふんだんに用いられている。
小沢家住宅店蔵	建造物	1 棟	滑川市 荒町 1618	小沢 政商	土蔵造 2 階建 63 m ²	平成 12 年 12 月 4 日	第 16-0058 号	明治時代後期の建築。呉服商を営んだ商家で、黒漆喰壁、観音

								開扉をもつ重厚な土蔵造である。棟の剣型雪割瓦や、正面のむくり屋根の下屋が特徴。
旧宮崎酒造店舗兼主屋	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1860-1 他	金山彰夫	木造 2 階建 376 m ²	平成 22 年 4 月 28 日	第 16-0086 号	旧北陸街道に面して建つ平入り町家。切妻造り棧瓦葺きで、正面に下屋や庇を付ける。トオリニワ、ミセ・座敷などを 2 列に配し、ワクノウチと称する架構をオエ(広間)などに残している。当地域における大規模商家の特徴をよく備えている建物である。江戸時代末期の建築。
旧宮崎酒造酒蔵	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1860-1 他	金山彰夫	土蔵造 2 階建 277 m ²	平成 22 年 4 月 28 日	第 16-0087 号	むくりのある切妻造り棧瓦葺きで、L 字形平面の建物。南妻面 2 階外壁を焼杉板張りとし、深い庇を架けて戸前とする。外壁は漆喰壁で、正面腰壁を黒漆喰仕上げとするなど重厚なたたずまいをなしている。明治時代中期の建築。
旧宮崎酒造麹蔵	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1860-1 他	金山彰夫	土蔵造 2 階建 40 m ²	平成 22 年 4 月 28 日	第 16-0088 号	酒蔵と正面を並べて建つ。酒蔵の屋根を葺き下ろして置屋根とし、扉内側に家紋をあしらっている。2 階の窓には片開き掛子塗戸を装置するなど、存在感のある外観構成である。明治時代中期の建築。
旧宮崎酒造衣装蔵	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1860-1 他	金山彰夫	土蔵造 3 階建 49 m ²	平成 22 年 4 月 28 日	第 16-0089 号	朝日町宮崎から移築したと伝わる切妻造り棧瓦葺きの建物。正面に深い庇を出して戸前とする。掛子塗の両開扉には鏝による家紋を飾り、開口上部に鳥居状のまぐさを有し、重厚な敷地景観を形成している。明治期の建築。
田中小学校旧本館	建造物	1棟	滑川市 加島町 230-1	滑川市	木造 2 階建 621 m ²	平成 28 年 8 月 1 日	第 16-0120 号	昭和 11 年建築の木造 2 階建ての学校建築で、滑川町立田中尋常高等小学校として建てられた。天井、電気器具、内装木部、手摺などにルネサンス、アールデコ、幾何学模様などの意匠が凝らされている。下見板張りの外壁と瓦屋根は昭和初期の学校建築の典型的な姿。
有隣庵(旧土肥家住宅)主屋	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1848-1 他	永井康雄	木造 2 階建 185 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0122 号	旧北陸街道の南側に面して奥に深い短冊状の敷地に建つ。主屋の一階平屋は片側をトオリニワとし、それに面して 7 室を 2 列に配する比較的大規模な町屋である。慶応 3(1867)年建築。
菅田家住宅主屋	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1855	菅田安男	木造 3 階建 192 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0123 号	旧北陸街道の南側に面して奥に深い短冊状の敷地に建つ。主屋は街道に面しており、一階平屋は片側を敷地の奥まで続くトオリニワとし、それに面して諸室を配する当地域における伝統的な町屋の間取り。明治初期建築。
菅田家住宅衣装蔵	建造物	1棟	滑川市 瀬羽町 1854-1	菅田安男	土蔵造 2 階建 54 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0124 号	街道に面して建つ主屋の背後に中庭を隔てて建っている。壁面は白漆喰塗とし、土庫の内側や一回の腰壁上部を黒漆喰とする。安政 2 年(1855)建築。
養照寺本堂	建造物	1棟	滑川市 領家町 551 他	養照寺	木造平屋建 452 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0125 号	木造、平屋建て、入母屋造、棧瓦葺、桁行五間、梁行六間、背面一間通り及び両側面後半に庇を付し、正面及び両側面前半に切目縁を廻す。建具は両折棧唐戸、板扉、遣戸、格子戸など。本堂は天保 6 年(1838)の大火で焼失し、再建途中の慶応 2 年(1866)に大工小屋から出火した「養照寺焼け」と呼ばれる大火で再び焼失した。明治 45 年(1912)に再建が始まった。大正 5 年(1916)建築。
滑川館本館	建造物	1棟	滑川市 神家町 288-1	土肥穰	木造 2 階建 121 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0126 号	晒屋川に沿って南北に形成された繁華街・晒屋商店街から西に延びる小路の南側に面して建つ。本館の一階平面は片側を廊下(元はトオリニワ)とし、それに面して諸室を 2 列に配する平面形式。建築時代は「固定資産税課税明細書」では明治 43 年(1910)であるが、屋根工事の際、梁に明治 20 年(1887)の墨書があることが確認されている。
滑川館道具蔵	建造物	1棟	滑川市 神家町 288-1	土肥穰	土蔵造 2 階建 25 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0127 号	本館の東側に位置し、本館の南側にある中庭を隔てて離れに建つ。白漆喰の壁面に二階の中段まで黒塗りの板を張った外観は、白と黒のコントラストが特徴的。明治 20 年(1887)建築(固定資産税課税明細)。
櫛原神社本殿	建造物	1棟	神明町 1177	櫛原神社	木造平屋建 7 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0128 号	明治 5 年(1872)4 月に起工、同年 9 月に竣工したもので、大工棟梁は岩城庄之文。総檜造りで、細部に至るまで入念に製作されている。加賀藩の大工であった松井角平の木割に準じて設計されている。脇障子などの彫刻を手掛けたのは、井波の彫刻師・田村与八郎(屋号は番匠屋)で、精巧で非常に質の高いものである。保存状態も良く、建築当初の状態を良く留めている。
櫛原神社拝殿	建造物	1棟	神明町 1177	櫛原神社	木造平屋建 156 m ²	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0129 号	当地方の主要建築を数多く手がけた名工・岩城庄之文の晩年の作品であり、当該地域における神社建築の造形の規範となるものであると同時に社頭の景観及び街道沿いの町並みを形成する建造物の一つとして重要。全体的に建築当初の状態を良く留めている。大正 4 年(1915)年頃の建築。
櫛原神社一の鳥居	建造物	1基	神明町 1177	櫛原神社	石造 間口 4.6m 高さ 4.5m	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0130 号	柱背面に「安政七庚申二年吉日」とあり、安政 7 年(1860)に建立されたことが知られる。
櫛原神社二の鳥居	建造物	1基	神明町 1177	櫛原神社	石造 間口 3.5m 高さ 3.9m	平成 29 年 6 月 28 日	第 16-0131 号	柱背面に「奉納 野尻與次郎 大正十年六月」とあり、大正 10 年(1921)に建立されたことが知られる。

富山湾

ホタルイカ群遊海面

魚津市

富山市

上市町

教育施設 児童福祉施設

教育施設及び児童福祉施設

- 寺家小学校
- 田中部小学校
- 東部小学校
- 西部小学校
- 北加積小学校
- 東加積小学校
- 南部小学校
- 滑川中学校
- 生涯学習センター・教育センター・中央公民館校
- 早月中学校
- 同朋認定こども園（旧幼稚園）
- 早月加積認定こども園
- きたかつみ認定こども園
- 西加積認定こども園
- 希望幼稚園
- あずま保育所・子育て支援センター
- 坪川保育所
- 認定こども園たかつき保育園
- 滑川中央保育園
- 童和保育園
- 中加積保育園
- 認定こども園上小泉保育園
- 浜加積保育園
- 和光保育園
- やなぎはら保育園
- 同朋認定こども園（旧保育園）
- 児童館（キラット）
- 学校給食共同調理場
- 滑川高等学校
- 千本鳥江遺跡公園
- 不水掛遺跡公園
- 椎名道三碑
- 東福寺野自然公園
- 青志会館
- 総合体育センター
- スポーツ・健康の森公園
- 図書館
- 子ども図書館（ピカット）
- 働く婦人の家（清風苑）
- 滑川東地区公民館
- 滑川西地区公民館
- 浜加積地区公民館
- 早月加積地区公民館
- 北加積地区公民館
- 東加積地区公民館
- 中加積地区公民館
- 西加積地区公民館
- 山加積地区公民館
- 東加積地区公民館蓑輪分館
- みのわテニス村
- 市営野球場（有金）
- 市営野球場（本丸）
- 市営野球場（堀江）
- 博物館
- 文化財体験学習館